

## 生涯教育研修委員会細則

平成12年7月29日制定

(総則)

第1条 この細則は、一般社団法人広島県臨床検査技師会（以下「会」という。）の組織運営規程第22条及び第29条の規定に基づき、生涯教育研修委員会の適性かつ円滑な運営のため、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 生涯教育研修委員会は、本会が行う生涯教育に関する研修会及び講習会の管理運営を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 生涯教育委員会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 医学検査に関する研修会及び講習会の企画・運営
- (2) 医学検査に関する啓発教育及び普及に関すること
- (3) 関連学会に関すること
- (4) その他目的達成に必要なこと

(委員会)

第4条 本会は、前条の事業を行うため、定款第44条及び組織運営規程第29条の定めるところにより、生涯教育研修委員会（以下「委員会」という）を設置する。

2 委員会は、次の委員をもって構成する。

- (1) 担当副会長 1名
- (2) 委員長 1名
- (3) 副委員長 1名
- (4) 委員 20名以内
- (5) 学識経験者 必要に応じ、若干名

3 委員長は、会長が指名し、理事会で承認した後、会長が委嘱する。

4 副委員長は、委員の中から委員長が指名する。

5 委員は、正会員の中から理事会で選任し、会長が委嘱する。

(任期)

第5条 委員長、副委員長及び委員の任期は2年とする。

2 委員は再任されることができる。ただし、再任は通算3期までとする。

(運営)

第6条 この事業の運営のため、委員長は次の小委員会を置くことができる。

- (1) その他運営に関する小委員会
- (2) 小委員会の委員は、委員長が委嘱する。

(職務)

第7条 役員は、次の職務を行い、会員の生涯教育活動の推進を図る。

- (1) 委員長は、生涯教育委員会を代表し、事業を統括する。
- (2) 副委員長は、委員長を補佐する。
- (3) 委員は、部門を統括し、第2条に掲げる目的達成のための学術活動を行う。

(会議)

第8条 委員長は、必要に応じて委員会を招集する。

2 委員会は、委員長が議長となる。

3 会議を招集しようとするときは、会議の日時、場所、会議の目的等を、書面又は電磁的記録により構成員に通知するものとする。ただし、緊急な事情又は構成員全員の同意がある場合はこの限りでない。

- 4 委員会は、構成委員の半数以上の出席がなければ開催することができない。
- 5 委員会の議決は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは議長が決する。
- 6 委員の代理は認めない。
- 7 委員会においては、以下の事項を協議する。
  - (1) 事業の計画と予算
  - (2) 事業の報告と決算
  - (3) その他事業に関すること(常務理事会の承認)

第9条 委員長は、事業の運営について審議決定をしたものにつき、常務理事会に報告してその承認を得なければならない。

(細則の変更等)

第10条 この細則に定めのない事項については、理事会の決定による。

2 この細則を変更する場合には、理事会の議決を経るものとする。

(附 則)

この細則は平成12年7月29日から施行する。

平成15年10月27日 一部改正

平成19年4月1日 一部改正

平成24年4月1日 一部改正

平成28年1月16日 一部改正